

建築士事務所協会会報

2014 5月号

No. 382



TOPICS

- ・ 主要官公庁役付職員配置
- ・ すぐに役立つビジネスマナー講座

一般社団法人 広島県建築士事務所協会

URL:<http://www.h-aaa.jp>

Mail:info@h-aaa.jp

“潤いのある会館”

本願寺広島別院 安芸門徒会館

HONGWANJI-HIROSHIMABETUIN AKIMONTOKAIKAN

《施設概要》

建築主：宗教法人 本願寺広島別院
設計・監理：株式会社 白土建築設計事務所
施工者：清水建設株式会社 広島支店
所在地：広島市中区寺町
施設用途：寺院(集会所・庫裡(共同住宅))
構造規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
地上4階地下1階
敷地面積：7,828.54㎡
延床面積：1,991.39㎡
施工期間：平成22年3月～平成23年4月



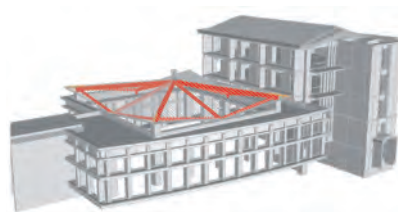
【沿革】

本願寺広島別院は、昭和20年8月6日、原子爆弾の投下によって全てを消失しましたが、安芸門徒の懇念を結集して、昭和39年10月に現在の本堂が完成し、広く門信徒の信仰の中心道場として、その役割を担っています。この“安芸門徒会館”は、宗祖親鸞聖人750回大遠忌を指標として、教区内約550ヶ寺の教化伝道の振興強化を図るための集会と庫裡機能を持つ施設として計画されました。

【コンセプト】“潤いのある会館”

都市化・高層化の進む街中にありながら、太田川の本川と天満川が分岐する部分で川を身近に感じられる開放的なロケーションです。隣接する既設本堂は象徴的な妻入形式屋根で約半世紀を経過しています。この度は、護岸沿いの樹木や川とのつながりをより意識した“潤いのある会館”を目指しました。

共命ホール(16.36m×18mの無柱空間)を中心に据えその外周へエントランス・ホワイトエ・内外通路を回廊状に配して本堂と同様の平面構成としました。また、ホール屋根を8面体の鉄骨フレーム架構とし、内部天井側にその8面体形状をそのまま見せて音を拡散しやすい形状としました。会館玄関廻りには印象に残るインド赤色砂岩で仏法継承を、低層部へは本堂陸屋根の水平ライン延長と本実型枠コンクリート打ち放し仕上げフレームのファサードとしました。そのフレーム枠内に中空長尺レンガの親子縦格子やガラスブロックを嵌め込みました。



構造モデル



玄関



共命(ぐみょう)ホール



エントランスホール



回廊

協会ホームページの「会員ページ」を活用されていますか？	情報委員会	2
行政ニュース		
・「平成26年度 建設業関係説明会」の開催について（通知）	広島県土木局建設産業課	3
・平成26年 経済センサスー基礎調査・商業統計調査	総務省・経済産業省・都道府県・市区町村	5
・定期講習の受講について	国土交通省住宅局建設指導課・広島県土木局建築課	6
・平成26年度 県内主要官公庁役付職員配置		8
・既存建築物の耐震改修を行った場合の特別償却に係る地方公共団体の長等の証明について	国土交通省住宅局建築指導課	12
協会のうごき		
・月間行事		16
・委員会報告 ビジネスマナー講座	技術委員会	18
・建築士定期講習受講申込の受付中	(一社)広島県建築士事務所協会	19
・入会キャンペーン実施中		21
お知らせ		
・星星會展	広島県立美術館	22
賛助会員コーナー		
・住まいガステキフェア	広島ガスグループ	25
リレーエッセイ		
・私とお酒	木村 哲也	26
会員動静		27
編集後記	中島 功義	29

建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 一、 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 一、 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産形成を図ります。
- 一、 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽くします。
- 一、 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 一、 互いに信頼を深め、連帯の精神を持って職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人 広島県建築士事務所協会